

Pan-Report™

発行; PanRolling Inc.
年間購読料 63,000 円
無断転用禁止

#1001, Duo, 7-21-3, Nishishinjuku, Shinjuku-ku, Tokyo, Japan, 160-0023 〒 160-0023 東京都新宿区西新宿 7-21-3-1001 fax 03-5386-7393

《新興市場が産業構造改革のエンジンに》 1/2

新興市場

足立 眞一

ウォール街で新しいハイテク関連のテーマとしてバイオメトリックスが注目されている。

2001年9月の同時テロ事件以来、政府はテロ対策に全力を尽くしてきた。アフガニスタンでのアル・カイダとの戦い、イラク戦争と大きな戦費を投じ、人命を犠牲にした。これからは、再度、国内でのテロ事件を発生させないように、あらゆる対策を打ってきている。

2002年5月に「広域国境安全対策法」(Enhanced Border Security Act)を施行した。

2004年10月から米国を訪れる外国人にはパスポートのほかに、バイオメトリックスのデータを記録したカードの提示を求める。バイオメトリックスというのは本人の指紋、顔、目の虹彩、網膜などを識別するデータで全く偽造が不可能な証明になる。差し当たりパイロット・プランとして、今年の年末から25カ国に協力を求め、旅行者にバイオメトリックスのカードの携行を義務づけることにした。

このID計画(本人確認)のために政府はすでに3億8500万ドルを支出し、2004年までに20億ドルの予算を計上している。そのほか国境に150億ドルを支出する予定である。

ウォール街ではバイオメトリックス関連の中、小型株が動き始めた。

オプティカルメモリー・レーザー・カードのメーカーに**ドレクスラー・テクノロジー**(Drexler Technology: DRXR)がある。国内に住む外国人はいわゆるグリーン・カードの所持が義務づけられている。そのほかカナダやメキシコから国境を越えて通勤する人のためには「フリークエント・ボーダークロッシング・カード」が発行されているが、それにバイオメトリックスの記録を入れることを義務づける。向こう5年間に政府から8100万ドルのカードの発注を受けている。

バリント・システムズ(Verint Systems: VRNT)は監視システムのメーカーである。いままでは空港、石油精製所、軍事施設などの安全対策にシステムを納入してきたが、バイオメトリックスを利用した監視システムに需要が相当に見込める。機関投資家が注目している銘柄である。

アイデンティックス(Identix: IDNX)は指紋、顔などの認証をコンピュータで行うシステム開発の企業。同社では「1980年代はPC、90年代はインターネットがハイテクのメインテーマであったが、これからの10年は安全である」としている。政府のバイオメトリックスによる認証の普及によって、もっとも恩恵をうけるとみる向きも多い。このようにウォール街では中、小型株の中から関連株を発掘しようという人気が出てきている。

さて日本のバイオメトリックス関連株はどこか。

まず注目したいのは**オムロン**である。同社は自動改札、券売機、ATMのトップメーカーである。そのセンサー技術を延長して、コンピューターの画像処理、認証技術の応用した認証システムをすでに販売している。CCDカメラで取り込んだ顔データや写真などを照らし合わせて識別する。今期は業績も好調で当初の予定を上回る推移となっている。8月に発表される第1四半期の決算発表では増額修正が期待できる。前期までの人員カットや合理化効果が、今期はフルに寄与する。もともと、この株は相場の回復期に注目を集める習性がある。

小型株で注目されるのは6月に東証2部に公開された**ネットマークス**だ。住友電工の子会社だが、ベンチャー的なカルチャーを持った企業だ。ネットワンシステムズと同じカテゴリーの株だ。シスコ・システムズの機器を輸入してシステム化して納入する。日本のインターネット電話の第一人者である。

同社の公開目論見書には、これから会社が力を入れる分野の新技術としてバイオメトリックス認証についてふれ、それについて「指紋や声紋、顔、網膜などの個体に特有な特徴を識別してネットワークやコンピュータへのアクセス権限を確認する方法のこと。より精度の高い認証が可能になる」と記している。すでに、米国のベンチャーが開発したバイオメトリックスのシステムを情報処理企業に納入した実績を持つ。時代の先端を行くビジネスを手がけていることは注目される。他に大手ではNECや富士通がこの分野に関係するだろう。

これからの株式市場のテーマとして、私がいま大いに注目している技術だ。

監修 / パンローリング

<http://www.panrolling.com/>

TEL03-5386-7391

後藤

E-mail; goto@panrolling.com

Pan-Report™

発行; PanRolling Inc.
年間購読料 63,000 円
無断転用禁止

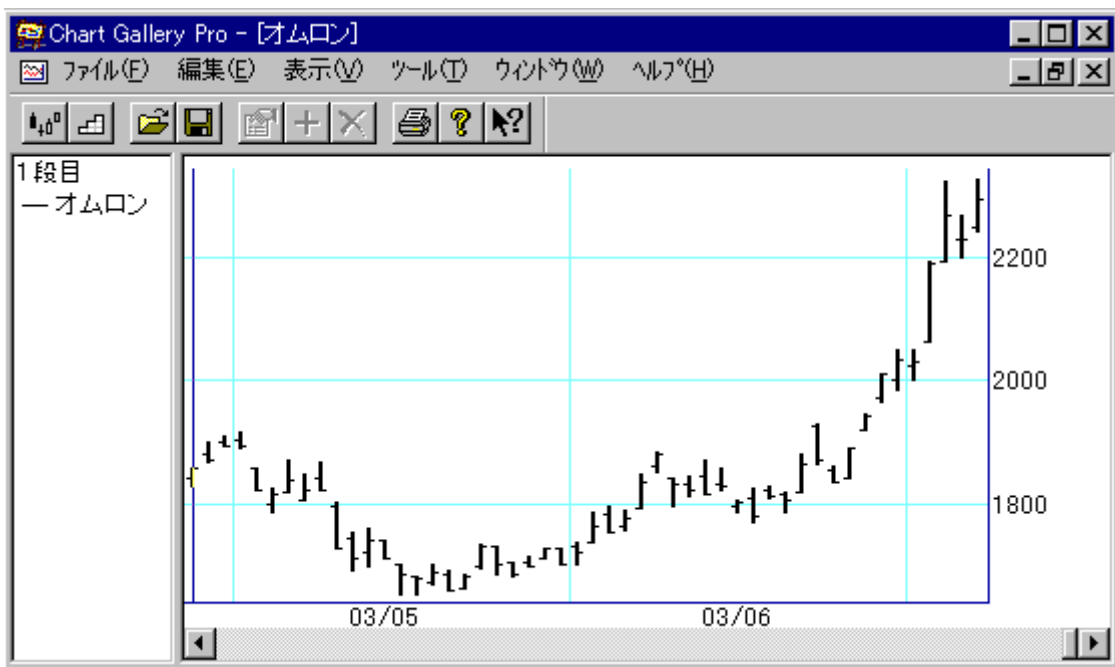
#1001, Duo, 7-21-3, Nishishinjuku, Shinjuku-ku, Tokyo, Japan, 160-0023 〒 160-0023 東京都新宿区西新宿 7-21-3-1001 fax03-5386-7393

《新興市場が産業構造改革のエンジンに》 2/2

新興市場

足立 眞一

バリント・システムズ (Verint Systems:VRNT)



監修 / パンローリング
<http://www.panrolling.com/>

TEL03-5386-7391 後藤
E-mail; goto@panrolling.com